

日中友好新聞

府連通信

2025年9月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

支部に所属していない会員と準会員への
アンケートを6月から実施中です

大阪府連は支部を中心にした活動を大切にしています。会員は六つある支部のどこかに所属しますが、お住まいの地域に支部がないなどの理由で、支部に所属しておられない会員もいます。そういう会員を「直属会員」と呼びながらしています。「府連—支部—会員」というつながりではなく、「府連—会員」というつながりです。6月に直属会員と準会員への

城北支部「納涼のつどい」意気盛ん

日中不戦を誓って
交流こそ友好の出発点

8月23日(土)、嶋野の「杜記飯店」22人が集まりました。2年前に開店したばかりの中華料理のお店です。佐藤支部長の開会あいさつ。乾杯のご発声は久かたぶりに元気なお顔を見せ

さあ食事です。本場の中華の腕をふるったお料理の数々に舌鼓。味に少しうるさいY氏も、「ここは、旨い」と太鼓判です。さて、参加者のみなさんの自己紹介で距離が縮まり、歓談も大盛り上がり。その後のかくし芸では、西脇副支部長の抒情たっぷりの漢詩の朗読に大きな

中国総領事館から来訪され懇談

8月8日、中国駐大阪総領事館から孫嘉文領事、李子揚領事のお二人が大阪府連を訪問されました。大阪府連の活動の内容と、日中友好協会が中国の政策についてどのように感じているかなど、なごやかに交流しまし



大阪府連の活動は支部中心であること、「日中不戦」の2つの大きな柱で活動をしていることを紹介しました。日中戦争が侵略戦争であったことを認識し、日中不戦の具体的な取り組みを歴史的な視点をもつて進めること。日中両国民が友好を深めるには、お互いの文化を理解し、尊重しあうことが大切であると考えていることを紹介しました。

第18回 中国百科検定
12月6日(土) 15時から
初級・3級・2級・1級・
特級 大阪府社会福祉会館
谷町7丁目西へ

戦後80年を日中戦争から考える
講演と芝居のつどい
第1部 劇団EN公演
二人芝居「りゅうりえんれんの物語」
第2部 講演 原田敬一 佛教大学名誉教授
「日中戦争」と「中日戦争」から考える
9月15日(祝) 13時30分 開場13時
国労大阪会館 資料代1000円

ひまわり合唱団の納涼会に参加

8月10日「ひまわり合唱団」作り料理に舌鼓を打ちながらの納涼会兼創立三周年記念集会が中国帰国者センタで開催されました。府連から山本会長をはじめ団員でもある府連中国語教室の多々見さん、城北支部・中国語サークルの安井さん、河合さん、西脇が参加しました。団長の若松さんの主催者挨拶、山本会長の来賓挨拶の後、帰国者の方々が持ち寄った手



神戸で「関西ブロック女性交流会」

明治維新を受け神戸港が開港され、港近くに「居留地」が設置され、多くの外国人が来日しました。しかし、華僑はその居留地には住みませんでした。居留地の西側に住むようになったのが南京町の始まりです。今回は「神戸華僑歴史博物館」で華僑の歴史を学び、美味しい中華料理で楽しく交流しましょう。どなたでもご参加ください。ご参加をお待ちしています。9月26日(金) 10時30分 JR元町駅西口改札前

女性部学習会
ラブリー中国古典編
9月21日(日) 2時から日中府連205号室で「ナイス! 故事成語」あの故事成語はどこからきたのか、論語や史記などから16語を学びます。お気軽にご参加ください。

中国語講座
第123期中国語講座
は、10月6日から始まります。経験のある方は途中からの入学も可能です。一度見学にお越しください。

第13回 雲南民族音楽のつどい

雲南民族音楽のつどいが大阪中国語サークルから7名が参加で開催されるのはこれで二度目。その後、合唱団員に加わっています。つどいには「日中をつなげてほしい」との要請があり、府連ぐ文化のつどい」でおなじみの中国語教室から2名、城北支部中国民族歌手・舞踏家の李柴君、中国語サークルから5名が団員さんや、大阪中国帰国者センターになり月1回の練習に参加しています。『ひまわり合唱団』が出演されています。

李柴君さんは中国の少数民族「彝族」のご出身でアジア歌謡大賞など数々の賞を受賞されています。

『ひまわり合唱団』は大阪中国帰国者センターで結成され、定期的に練習に励んでいます。今年2月の「春節祭」で一緒に歌ってほしいとの要請があり、府連中国教室から2名、城北支部

・10月10日(金) 11時開場

・大阪市立青少年センター
KOKO PLAZA

JR新大阪駅東口から7分

入場無料、6歳未満のお子様は入場できません。長山理事の計らいでチケットがなくても受付で「日中友好協会」と言っていただけに入場できます。

主催 神戸中国雲南芸術交流団
実行委員会

堺と東大阪で戦争展

8月16・17日に堺平和のための戦争展(写真)、8月23・24日に東大阪平和のためのせんそうてんを開催。平和アニメの上映や戦争体験の講演、被爆体験と

思いを語られました。大阪府連は両会場に長谷川テルの資料を展示しました。

2世の私は国の保証は受けられなかった。望郷の星の映画をみて日中生活のことなどを教えてもらい勉強になった。1998年から8年間定時制最後の生徒に、父87才で亡くなり、いま私は80、90代の帰国者支援の仕事をしていきます」



太極拳指導員研修会

8月31日、国労大阪会館で太極拳特別指導員研修会が、西日本各地から21名の参加で開催されました。



研修テーマは、武術である限り対人練習が基本です。研修では相手と離れたり、ふれあったりして聴勁と化勁の技を学びました。恒岡正勝本部指導員が24式の型を順番に説明しながら、相手と向かい合って練習しました。

制度を知ると歴史がわかる

第3回 漢 均輸・平準と専売制

漢の高祖(劉邦)は、できたばかりの漢王朝が家臣の謀反により滅ぼされないために土地の所有を工夫しました。功臣には地方の土地を与えて王にし、重要な土地は皇帝の所有にして役人に治めさせます。封建制と郡県制のミックスが郡国制です。



しかし漢王朝は、家臣に与えた土地を取り上げて劉一族の所有にしていきます。第6代皇帝景帝の頃になると、親戚に与えた土地も取り上げていきます。親戚は呉楚七国の乱を起こしますが失敗し、土地はす

堺市が「ミュージアム」建設を計画

「切り絵」の活用で日中文化交流を豊かに

7月3日、堺支部は、国際課との懇談会で「堺市立美術館を建設し文化の振興を図って下さい。」という長年の要望に対して、「堺市として『ミュージアム』を建設することが述べられました。老朽化した博物館の新築と併せて美術館を建設するとの事です。

これは「堺市では切り絵作家による教室が開かれ、加藤義明さんの切り絵約70点が大阪健康福祉大学に保管されています。これらの切り絵を活用して、日中文化交流を豊かにする施策を図って下さい」の実現につながる

詩吟健康教室開催中

吟道で元気に なろう！

詩吟を一緒に

楽しませんか

堺支部では2年前から詩吟健康教室を開いています。詩吟は漢詩に独特の節をつけ

はこれを戦費調達に利用しました。

武帝は官吏登用制度として郷挙里選(きょうきよせん)を行ないました。これは地方の人材を地方長官が推薦する制度ですが、推薦基準が定まっていなかったため、地方の有力者が官吏に推薦されていきます。

専売制や均輸・平準のために一般商人は商売がやりにくくなります。庶民はモノが手に入りにくくなります。農民は重税のために没落していきます。漢王朝は下り坂になり、宦官(かんがん)や外戚(がいせき)が幅をきかすようになりました。

宦官は宮中で皇帝や女性たちの世話をする去勢された男性です。皇帝や皇后の側にいるため権力を振り回しました。外戚は皇后の一族です。前漢を滅ぼした王莽(おうもう)は外戚でした。(高田 佳誉子)

て作者の心情や情景を声で表現します。漢詩を親しむとともにお腹のそこから声を出す複式呼吸を使うので健康増進にもつながります。

今は「涼州詞(王翰)」。「事に感ず(于漬)」を練習していきます。講師の横山音城先生は基本から丁寧に指導してくれそうです。初めての方も参加していただけます。

堺支部以外の方でも、どなたでもご参加いただけます。

＊偶数月の第2木曜日

午後4時から5時まで

＊場所・堺市総合福祉会館

(南海高野線堺東駅徒歩5分)

＊問い合わせ先・浅田美奈子

090-9714-4050・

上村080-3869-0866